

みずほCustomer Desk Report 2022/05/12 号 (As of 2022/05/11)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	130.33
	GBP/USD	AUD/USD			
TKY 9:00AM	130.37	1.0529	137.23	1.2322	0.6933
SYD-NY High	130.82	1.0577	137.71	1.2400	0.7053
SYD-NY Low	129.46	1.0503	136.19	1.2238	0.6928
NY 5:00 PM	129.97	1.0513	136.68	1.2245	0.6941

NY DOW	31,834.11	▲ 326.63	日本2年債	-0.0500	0.00bp
NASDAQ	11,364.24	▲ 373.43	日本10年債	0.2500	0.00bp
S&P	3,935.18	▲ 65.87	米国2年債	2.6454	4.02bp
日経平均	26,213.64	46.54	米国5年債	2.8961	▲1.01bp
TOPIX	1,851.15	▲ 11.23	米国10年債	2.9236	▲6.43bp
シカゴ日経先物	25,850.00	▲ 280.00	独10年債	1.0005	▲0.20bp
ロンドンFT	7,347.66	104.44	英10年債	1.8285	▲1.70bp
DAX	13,828.64	293.90	豪10年債	3.4980	▲3.40bp
ハンセン指数	19,824.57	190.88	USDJPY 1M Vol	10.78	▲0.48%
上海総合	3,058.70	22.86	USDJPY 3M Vol	10.90	▲0.25%
NY金	1,853.70	12.70	USDJPY 6M Vol	10.50	▲0.30%
WTI	105.71	5.95	USDJPY 1M 25RR	-0.15	Yen Call Over
CRB指数	304.89	7.80	EURJPY 3M Vol	10.93	▲0.45%
ドルインデックス	103.85	▲ 0.07	EURJPY 6M Vol	10.95	▲0.40%

東京	東京時間のドル円は130.37レベルでオープン。仲値前に130.20台へ下落する場面があるも、寄付き安となった日経平均が持ち直す動きを眺めつつ130.49まで反発。その後時間外米金利の低下を背景に再び下落するも、本日の米4月CPIの発表を控えた様子見ムードから下げ幅は限定的。130.25レベルで海外時間へ。
ロンドン	ロンドン市場ドル円は130.25レベルでオープン。米金利の低下とともに129.60まで下落した。午後に発表される米国CPI4月分を待ちながら、129.81レベルでニューヨークへ渡った。
ニューヨーク	米CPI結果発表を控え海外市場でドル売りが強まり129.60まで下落したドル円は、129.81レベルでNYオープン。注目の4月米CPIは3月がピークで今回は落ち着くと弱めの結果が予想されていたが、前月比で0.3%と予想0.2%を上回り、コアも0.6%と予想0.4%を上回ったことから引き続き高水準のインフレが続いていることが伺え、米金利が急伸する動きにドル買いが一気に持ち込まれ、130.82まで戻す。しかし一旦上昇した米金利が反落する展開にドル売りが優勢となり、129.95まで反落する。午後は堅調に推移していた株式市場が軟化する動きを受け円買いが強まり、ドル円は129.50の短期的なサポートを抜け、129.46まで下落する。その後は株式市場が下げ幅を縮小する展開にやや値を戻し、129.97レベルでクローズした。一方、ユーロドルは海外市場でドル売りが強まったことから1.0576まで戻し、1.0546レベルでNYオープン。朝方は米CPI結果を受けたドル売りに1.0503まで下落するが、再びドルが売られる展開に1.0577まで戻す。その後1.0539まで反落するがECBは年内に政策金利がプラス圏になるシナリオを受け入れているとの報道を受け、1.0554まで戻すが、正午頃になると株式市場が軟化する動きを受けユーロ円が下落する動きにユーロドルも1.0515まで下落する。終盤に掛けては、一旦買い戻される局面もあったものの、ドル買いに上値を重くし1.0513レベルでクローズした。

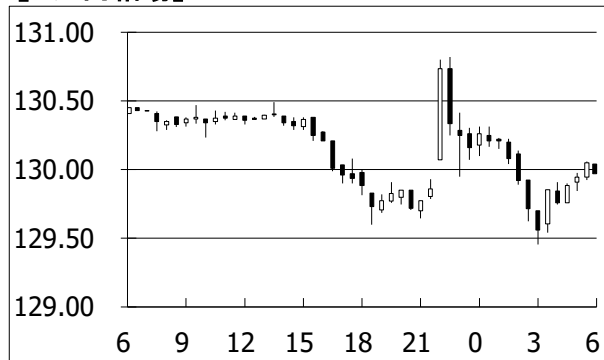
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
5月11日	09:30	豪 ウェストパック消費者信頼感指数	5月 90.4	-
	10:30	中 CPI(前年比)	4月 2.1%	1.8%
	15:00	独 CPI(前月比/前年比)・確報	4月 0.8%/7.4%	0.8%/7.4%
	21:30	米 CPI(前月比/前年比)	4月 0.3%/8.3%	0.2%/8.1%

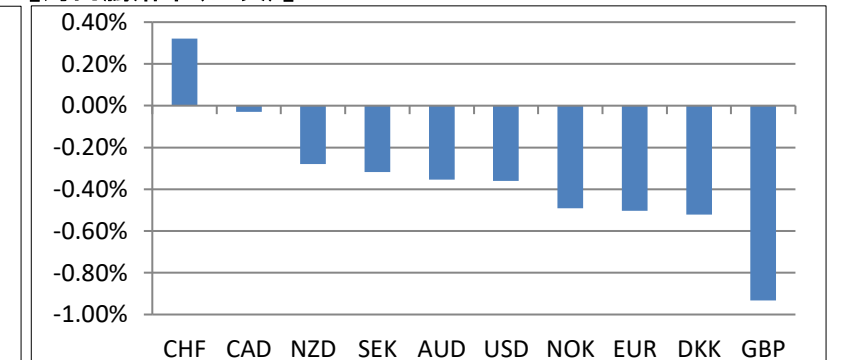
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
5月12日	08:50	日 日銀金融政策決定会合 主な意見	-	-
	21:30	米 PPI(前月比/前年比)	4月 0.5%/10.7%	1.4%/11.2%
	21:30	米 新規失業保険申請件数	7-May 192k	200k
5月13日	05:00	米 デーリー・サンフランシスコ連銀総裁 講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	129.00-130.50	1.0470-1.0600	136.00-137.50

【マーケット・インプレッション】

東京時間のドル円は、130.37レベルでオープン。米4月CPIの発表を控えた様子見姿勢もあってか、130円台前半で横這い推移した。ロンドン時間では、米金利低下にとともに下落。ニューヨーク時間では米4月消費者物価指数(CPI)の市場予想を上回る結果を受けて急伸し、一時130.82を付けた。しかし、勢い続かず、米金利反落、株式市場下落とともにドル売り・円買いの流れとなり129.46まで下落した。その後値を戻し、129.97レベルでクローズした。本日のドル円は、上値の重い展開を予想する。米4月CPIにおいてインフレの高止まりは示されたものの伸び率は鈍化しており、FRBによる金融政策引き締めが一段と積極化する可能性は低いものと思われる。本日発表の米4月生産者物価指数(PPI)でもインフレ伸び率の鈍化が示されれば、インフレピークアウトも意識されドル円の重しとなるため、注意が必要だ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:西・小林